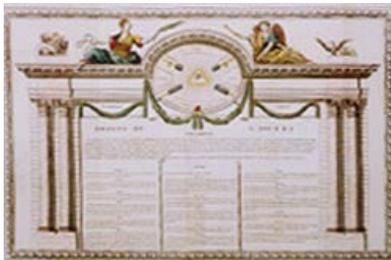


図書館所蔵 ベルンシュタイン文庫—フランス革命史関連文献



『人権宣言』ブヴェロ作 手彩色版画

1980年の創立100年を記念して購入した『ミシェル・ベルンシュタイン文庫』は、フランスの著名な書誌学者であり、古書籍商であるM・ベルンシュタイン氏が40数年の歳月をかけて収集したフランス革命関連史料コレクションである。

1789年7月14日のバスティーユ牢獄襲撃の数年前から1799年までの革命期を経て、ナポレオンが皇帝として政権を握る1804年までに印刷または記録された史料からなっており、当時発行された主要新聞や革命期諸議会の議事録もほぼ完全な形で収集されている。当時の状況を生々しく伝える貴重なコレクションの中でも、ことに優れた技法によって描かれた銅版画類は圧巻であり、『目で見る革命史』となっている。



『モンターニュ』派の勝利—レル作 銅版画



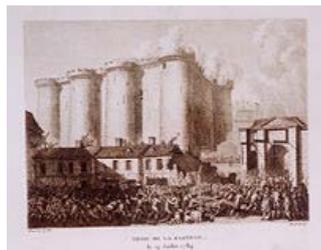
『穏健主義者が国民の弁護士か』—手彩色の劇画



『レイ16世の遺言書』—1792年12月25日付



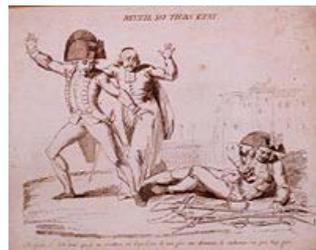
『ジャン=ポール・マラーの死』ペレグリーニ原画 ジェームス・アリブランディ作 銅版画



『バスティーユ攻撃』1789年7月複製画



『ペテン師の貴族』手彩画劇画



『第三身分のめざめ』銅版画



風刺画『侯爵さんチンチン…、この偽善者め』銅版画、手彩色



手彩色『1790年2月16日の修道士及び修道尼の廃止に関する国民議会の法令』



手彩画『朝髭をそり、夜には結婚』

